

西神ニュータウン9条の会
13回記念のつどい

2021年4月24日(土)
13:30開演 (13時開場)

神戸市西区文化センター2F
なでしこホール
(神戸市営地下鉄西神中央駅5分)

宇宙の先生、平和をかたる

講演 池内 了

名古屋大学名誉教授・宇宙物理学者

「人間力」こそが
戦争を抑止する力
—ピカソで平和を築こう—



オープニング

● 李 亜輝 & アジサイ合奏団



演奏曲 「春景」「夜来香」ほか

2013年に李さんの指導で二胡の演奏を中心に結成。中国の民族楽器と西洋の楽器を組み合わせ数多くのイベントに参加し、異文化交流や地域貢献の演奏活動を行っています。

現在は、大国間の戦争は終わった時代であり、小国間の紛争や小競り合いは散発しているが軍事力に頼らない時代を迎えている。戦争を抑止するのは軍事力ではなく、人間の安全保障を最優先した人間力であることが明白になっている。その様な世界の動きを俯瞰しながら、文化こそ平和を築く礎であることを語りたい。



〈参加費〉 1,000円 (前売り 800円)
大学生以下無料

〈会場案内〉



■主催 西神ニュータウン9条の会 〈連絡先〉090-3359-0776 (大西)
※ご注意 当日はコロナ感染予防のため会場定員の半分の200名規模で開催します。
マスク着用、筆器具をご持参ください。
なお場合により中止、延期することがあります。

現代社会は、戦争・軍事という名目があれば採算性を抜きにして研究開発資金が提供されるが、純粹の技術革新の場合は採算性が壁になって投資がなされないという限界がある。ましてや人道的措置のための研究開発では資金投下はほとんどなされず、多国籍企業が特許を取得して儲けを占有するということでは投資がなされない。軍事優先と利益確保という現代資本主義社会の歪みが、あたかも軍事研究が科学・技術を発展させるかのように誤認させているに過ぎない。私たちは、今「誰のための科学か、何のための科学か」を考えなければならない。

池内 了 「なぜ軍事研究をしてはならないか」 抜粋



いけうち・さとる 兵庫県姫路市出身
名古屋大学名誉教授、総合研究大学院大学名誉教授。
宇宙物理学者。

1972年京都大学大学院博士課程修了。
専門は宇宙論・銀河物理学、科学・技術・社会論。
世界平和アピール7人委員会委員。

著書に、『科学者と軍事研究』『科学者と戦争』（いずれも岩波新書）、『司馬江漢一「江戸のダ・ヴィンチ」の型破り人生』（集英社新書）、『原発事故との伴走の記』（而立書房）、『科学者はなぜ軍事研究に手を染めてはいけないか』（みすず書房）、『なぜ科学を学ぶのか』（ちくまプリマー新書）がある。

西神ニュータウン9条の会は こんなところですよ

★ニュース「つながり」を毎月発行

★毎月のつどい

憲法や平和、絵本の読み聞かせなどなど

★駅前アピール

毎月1日有志で「集団的自衛権反対」「9条を守ろう」

などを西神中央駅前ですえ

チラシ配布、署名活動もしています。



ホームページご覧ください

<http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai/>

毎月更新 「西神9条」で検索してください

「平和を願って」「ワンダフルライフ」「読んだ見た聞いた」など、こころやすらぐエッセイ・読み物が充実。



九条の会とは

2004年6月10日、日本国憲法9条改悪の動きに危機感を抱いた井上ひさし(作家)、梅原猛(哲学者)、大江健三郎(作家)、奥平康弘(憲法研究者)、小田実(作家)、加藤周一(評論家)、澤地久枝(作家)、鶴見俊輔(哲学者)、三木睦子(三木武夫記念館館長)の9氏の呼びかけで結成されました。現在全国各地、各分野(「映画人9条の会」など)に7500余の「9条の会」がつくられています。

12人の世話人会の設置

2016年9月、第6回全国交流討論集会在明治大学で開かれ、小森陽一事務局長(東大教授)から9条の会体制強化のため、12人の世話人会が設置されたことが紹介されました。

《世話人会のひとたち》 敬称略

愛敬浩二／浅倉むつ子／池内了／池田香代子／伊藤千尋／伊藤真／内橋克人／清水雅彦／高遠菜穂子／高良鉄美／田中優子／山内敏弘

なお、西神ニュータウン9条の会では、小森陽一、池田香代子、伊藤千尋、伊藤真さんたちに講演に来ていただきました。



平和な街に戦争はいらない